

博士前期課程の大山望夢さんが、第 59 回 化学関連支部合同九州大会において 優秀研究発表賞を受賞しました

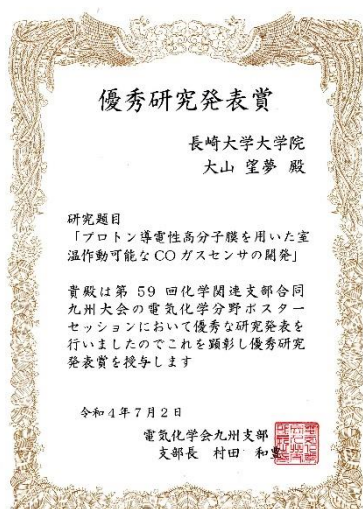
2022 年 7 月 2 日

長崎大学大学院 工学研究科 物質科学部門 博士前期課程(1 年)の大山望夢さん(機能材料化学研究室)が、第 59 回 化学関連支部合同九州大会(2022 年 7 月 2 日、北九州)において、「プロトン導電性高分子膜を用いた室温作動可能な CO ガスセンサの開発」というタイトルで、電気化学分野ポスターセッション 優秀研究発表賞を受賞しました。

大山さんは、室温で一酸化炭素(CO)を検知するため、プロトン導電性高分子膜 (Nafion) に着目し、これと貴金属電極を組み合わせたセンサ素子を作製しました。センサ素子の電流-電圧特性を評価したところ、CO が共存する場合に特定の電位で流れる電流値が大きくなることを見いだしました。今後は研究を進めて、電流検出方式の CO センサの実現を目指しています。研究・ポスターの内容に加えて、プレゼン技術が評価されての受賞となりました。



大山さん(博士前期課程(1 年))



優秀研究発表賞 賞状